



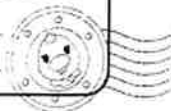
しょくいんしやー



厳しい日差しも和らぎ、秋の風を感じる気候になってきました。

朝夕はめっきり涼しい日もあるので、体調を崩さないよう

体調管理に気を付けて、元気に過ごしましょう。



10月は3R推進月間！

3Rとはリデュース(Reduce)、リユース(Reuse)、リサイクル(Recycle)の頭文字をとったものです。

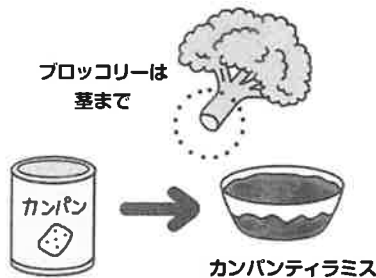
地球の環境を守るためにごみを減らそうという環境保護の取り組みです。

ごみを減らす(Reduce)



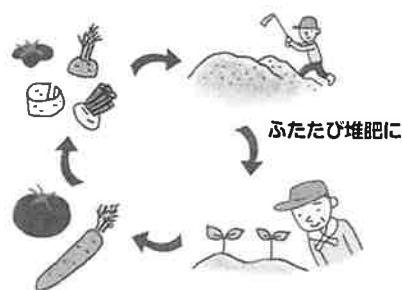
自分に見合ったふさわしい量を知り、それをなるべく残さず食べるようにしましょう。

くり返し使う・むだなく使う(Reuse)



食材をむだなく使いきったり、残りものを別の料理にアレンジするなど、工夫して食べきましょう。

資源として再利用する(Recycle)



生ごみを再び堆肥にして畑で使ったり、リサイクルできる資源ごみは分別して出すようにしましょう。

地球を守れる！

この3つのRのほかにも「リフューズ(Refuse:余計なものを断る)」「リペア(Repair:修理する)」「リスペクト(Respect:物を大切にすること)」「R」もあります。限られた資源を大切にしましょう。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

12 つくる責任 つかう責任



「もったいない」ね、「食品ロス」

食べられるのに捨てられる「食品ロス」。日本の食品ロス量は523万トンとなっています。食べ残し、手つかずの食品、皮のむき過ぎ等の家庭からの発生は約47パーセントもあるそうです。「もったいない」という言葉は、ものを大切にする気持ちのあらわれです。食べ物をむだにはしてはいけないと思うのも「もったいない」のひとつです。

10月10日は「目の愛護デー」

数字の10と10を横にすると眉と目の形になります。この形から、10月10日が目の愛護デーになりました。ビタミンAやアントシアニンは、目によい働きがあります。

体内でビタミンAに変化するβ-カロテンの豊富な人参・ほうれん草やアントシアニンが含まれるブルーベリー・ぶどうなどをとるように心がけましょう。



当社のSDGsの取り組み

2023年11月より、自社工場などへ「カーボンニュートラル(CN)ガス」を導入し環境問題への取り組みを行っています。カーボンニュートラルとは、排出される二酸化炭素などの温室効果ガスをできるだけ減らし、減らしきれなかった分は植林などによって吸収することで差し引きゼロにすることです。当社では、カーボンニュートラル(CN)ガスの導入で、年間約330トンの二酸化炭素削減が見込めます。



YASUDA Co., Ltd

